

# 「しごと」と生きる家

「しごと」の形は、大きく変化している。

たとえば、コロナ禍を契機としたテレワークの拡充により、場所にとらわれない「しごと」の形が広がった。それにより「しごと」と「家族と過ごす時間」の距離感が縮まった人もあるであろうし、新たな地域に入っのラーニングワーケーションなど、通い慣れたオフィスや街から一歩外へ出て「しごと」を行う人も増えてきて、固定された「しごと」の場の概念は強く揺さぶられている現状がある。

また「しごと」そのものへの問い直しも進んでいる。1つの会社に勤めるばかりではなく、複数の兼業を持つ人、そしてその内には必ずしも稼ぐためではない生きがいのための「しごと」を持つ人もあろうし、さらに「しごと」への対価の在り方・考え方も多様化が見られるのではないだろうか。

しかし一方で、なりわいとしての「しごと」から私達が切り離されたわけでもない。生き延びるための「しごと」というべきか。

たとえば昨今のニュースでは、国を追われ移住した方々が、持てるスキルで料理店を始めることもあれば、ギグワークやオンライン労働に従事したり、地縁の中で農業を行うこともあると耳にする。

「しごと」はなりわいと、生きがいが綯い交ぜになり複雑に絡み合う総体であり、今回は「しごと」と生きるをテーマに家を構想して欲しい。

文：生田 京子（審査員長）

## 募集要項

### ●提出物

#### ①プレゼンシート

- 用紙の大きさはA2判（420mm×594mm）とする。
- 着色など、表現上の制約はない。
- 各自の提案内容に沿って自由に提案すること。
- ※計画地、計画面積、家族形態、生活様式等の制限はない。
- また独立住宅、集合住宅、その他の居住形態の制限もない。
- ・用紙は縦使い、または横使いとし、1枚（片面）にまとめること。
- ・パネルなど巻けないものは不可とする。また模型などは受付ない。
- ・プレゼンシートには氏名や暗号等目印となるものは記入しないこと。

#### ②プレゼンシートのデータ：PDF形式

- ・データの保存名称には、作品名を記すこと。
- ・データはUSBメモリまたはCD-R、DVD-Rで提出のこと。
- ・ケースまたは盤面に作品タイトル、氏名を明記すること。

#### ③申込用紙

Webサイトから専用の申込用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、提出のこと。

### ●応募資格

応募資格についての制限はない。

### ●応募締切

2022年10月14日（金）当日消印有効

### ●審査員（順不同・敬称略）

審査員長	生田 京子（名城大学/JIA会員）
ゲスト審査員	山田 紗子（山田紗子建築設計事務所）
審査員	石川 翔一（I-1 Architects）
	高瀬 元秀（タカセモトヒデ建築設計/JIA会員）
	水谷 夏樹（水谷夏樹建築設計事務所）
	南川 祐輝（南川祐輝建築事務所/JIA会員）

### ●表彰

金賞	1点	商品券10万円、賞状、記念品
銀賞	2点	商品券5万円、賞状、記念品
銅賞	3点	商品券3万円、賞状、記念品
奨励賞	若干名	学部生対象（高校、高専含む） 商品券1万円、賞状、記念品
ゲスト審査員特別賞	若干名	商品券1万円、賞状、記念品

### ●1次審査

日時：2022年10月30日（日）  
1次審査通過者には11月上旬に通知予定。

### ●2次公開審査会・表彰式・記念講演会

日時：2022年11月26日（土）  
会場・その他 詳細については、11月上旬にWebサイトにて公表予定。  
※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、リモート審査になる可能性があります。

### ●提出先・お問い合わせ先

〒460-0008  
名古屋市中区栄四丁目3の26 昭和ビル5階  
（公社）日本建築家協会東海支部  
E-mail：shibu@jia-tokai.org  
※お問い合わせはメールにてお願い致します。



詳細はホームページにてご確認ください。

<http://www.jia-tokai.org/competition/top.htm>

主催：公益社団法人日本建築家協会東海支部

後援：一般社団法人日本建築学会東海支部